

健康とくらしの調査

(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)

—市独自項目—

実施結果

■ 調査対象及び回収数

調査対象	一般高齢者	事業対象者 要支援1 要支援2	合計(全体)
抽出方法	要介護認定を受けていない65歳以上の市民から無作為抽出 ※又は、2019年度調査の回答者	要支援の認定を受けている又は事業対象者である65歳以上の市民から無作為抽出 ※又は、2019年度調査の回答者	/
調査発送数	5,716 件	2,277 件	7,993 件
回収数	4,031 件	1,426 件	5,457 件
回収率	70.5%	62.6%	68.3%

※調査対象者の無作為抽出は、高齢者支援センターの12区域ごとに行った。

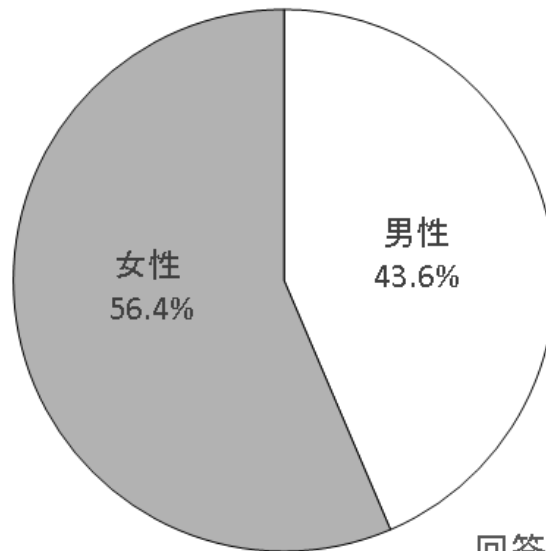
■ 調査結果の見方

- ・百分率(%)は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、合計が100%にならない場合がある。
- ・本文中に掲載した図表の単位は、特にことわりのない限り、「%」であらわしている。
- ・グラフ内の()は、設問の回答者数(母数)をあらわしている。
- ・グラフ内の「回答者数」は、各設問に該当する回答の総数であり、回答率(%)の母数をあらわしている。

■ 調査結果の概要

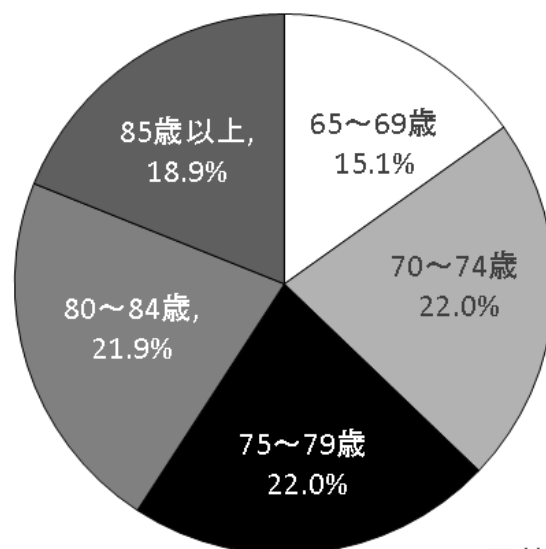
回答者の属性について

(1) 性別



回答者数=5,361人

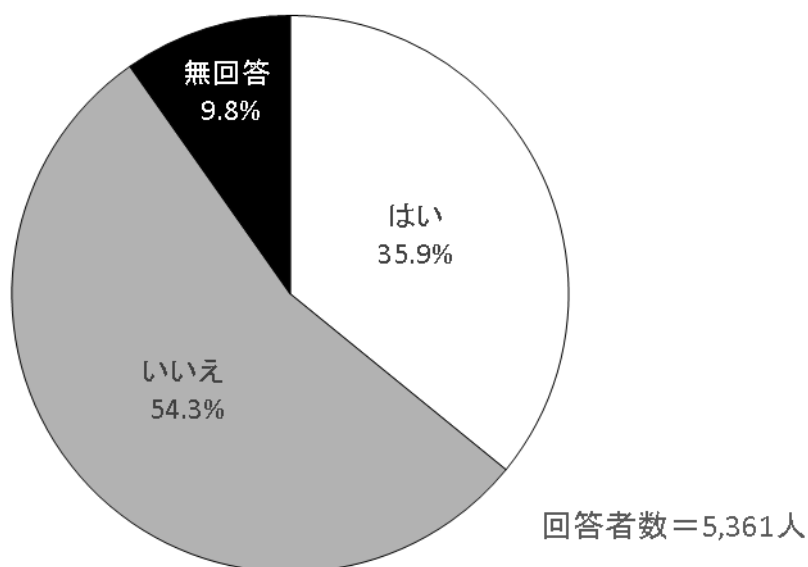
(2) 年齢



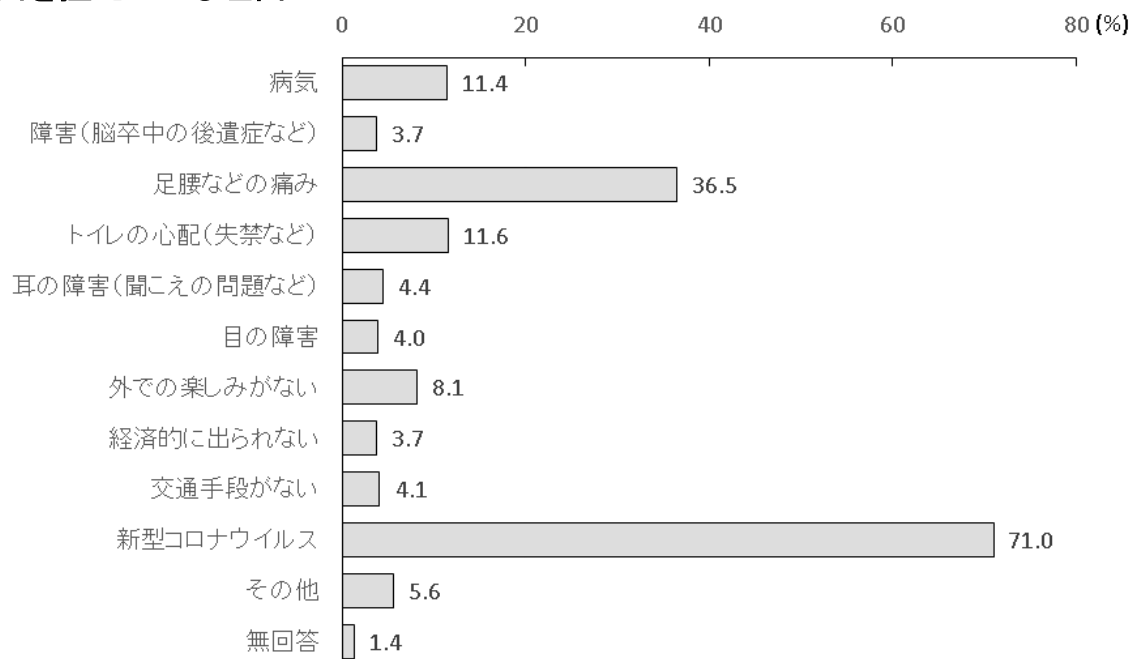
回答者数=5,361人

生活について

(1)外出を控えているか



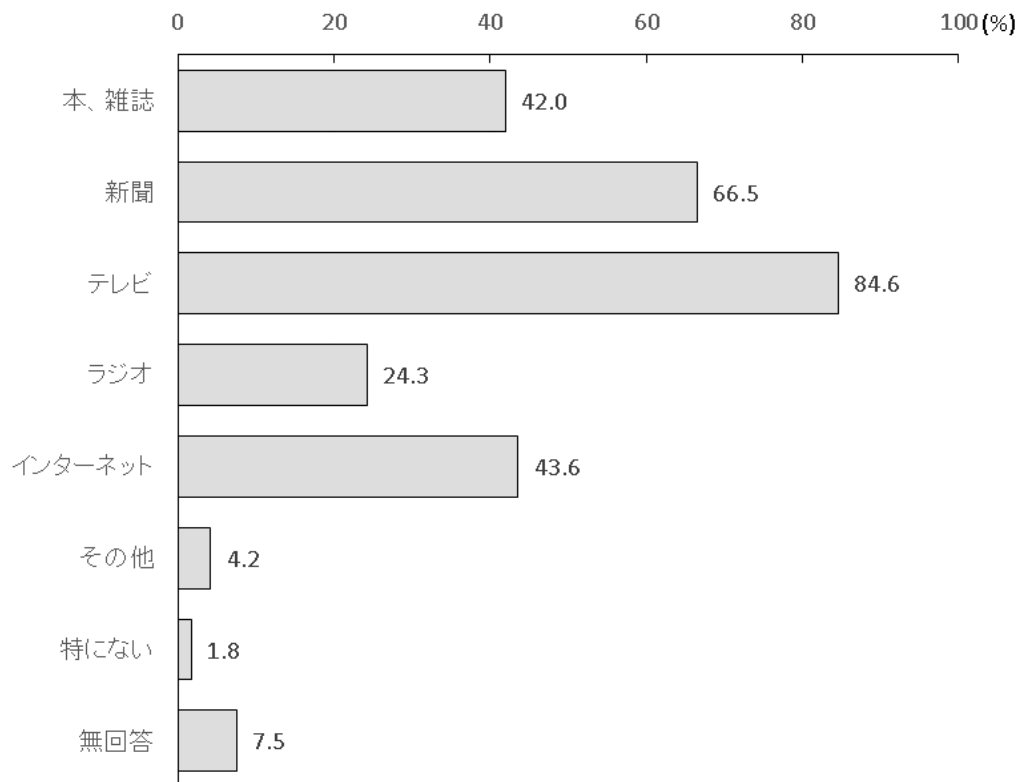
(2)外出を控えている理由



※外出を控えている方のみが回答

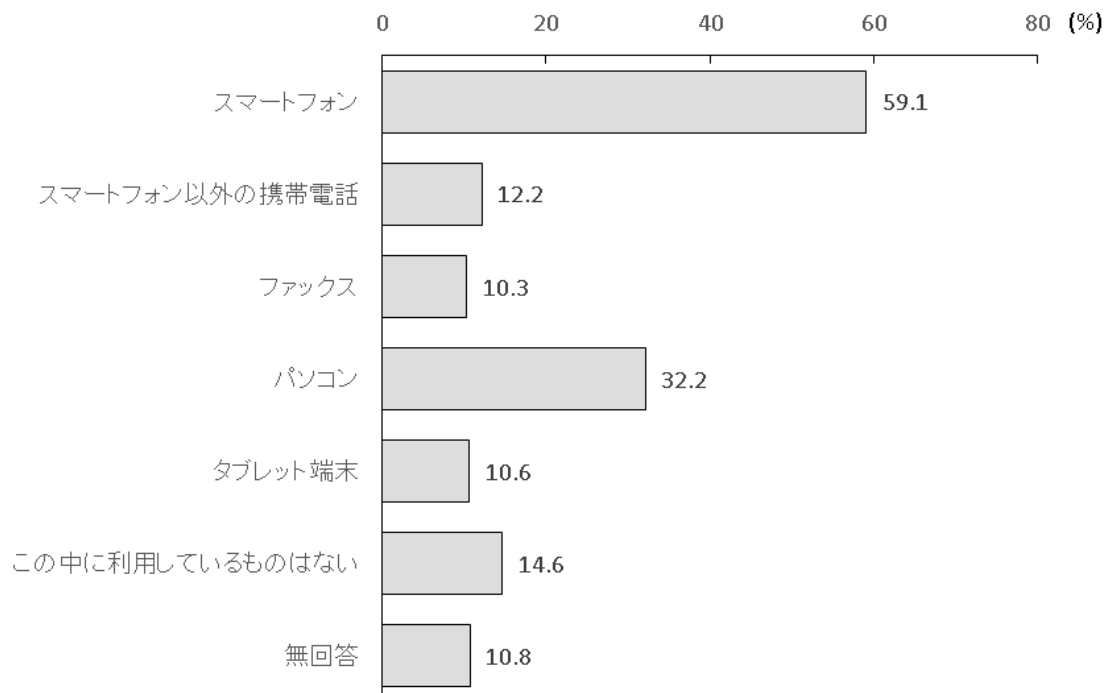
回答者数=1,924人

(3) 情報を得るために使用しているもの



回答者数 = 5,361人

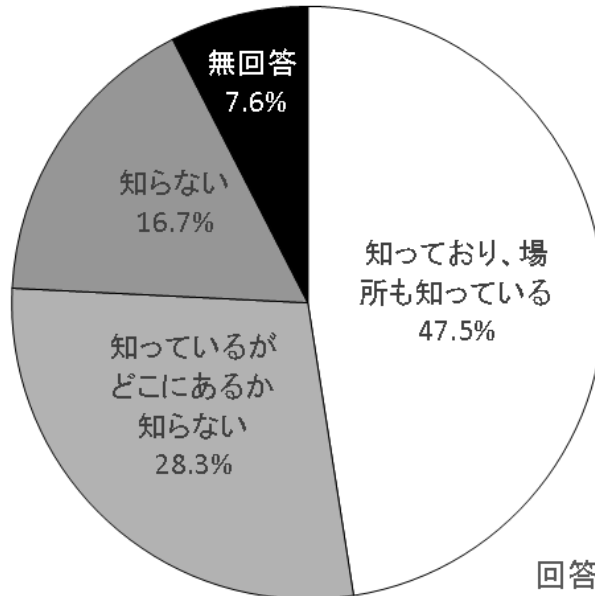
(4) 普段利用している情報機器



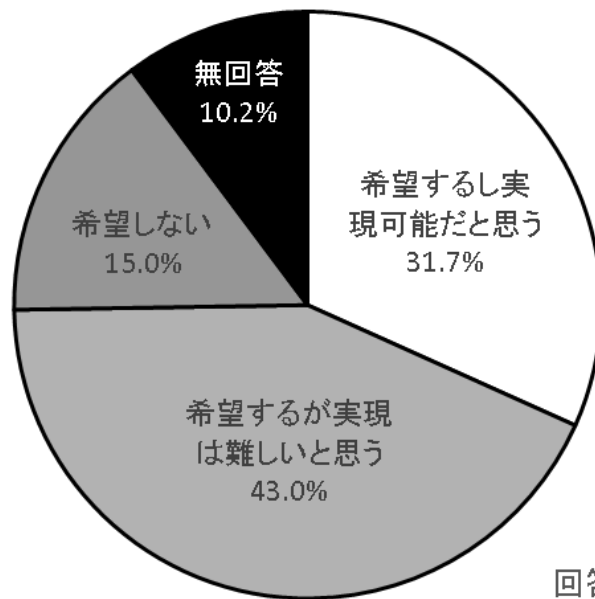
回答者数 = 5,361人

高齢者へのサービスや町田市の取り組みについて

(1) 高齢者支援センターの認知度

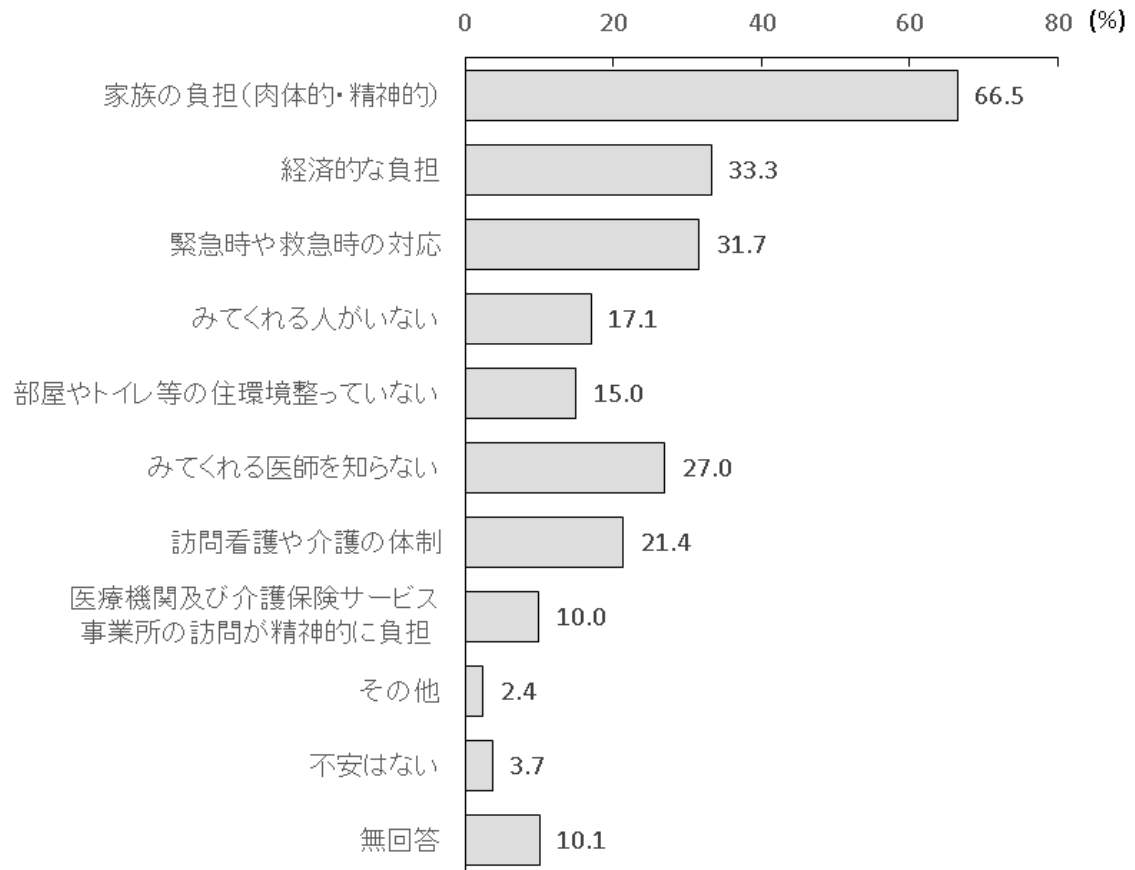


(2) 在宅療養希望の有無



※ 在宅療養とは、様々な病気にかかられた方が、自宅で訪問診療などの医療サービスや訪問介護等の介護サービスを受けながら、療養生活を送ることです。

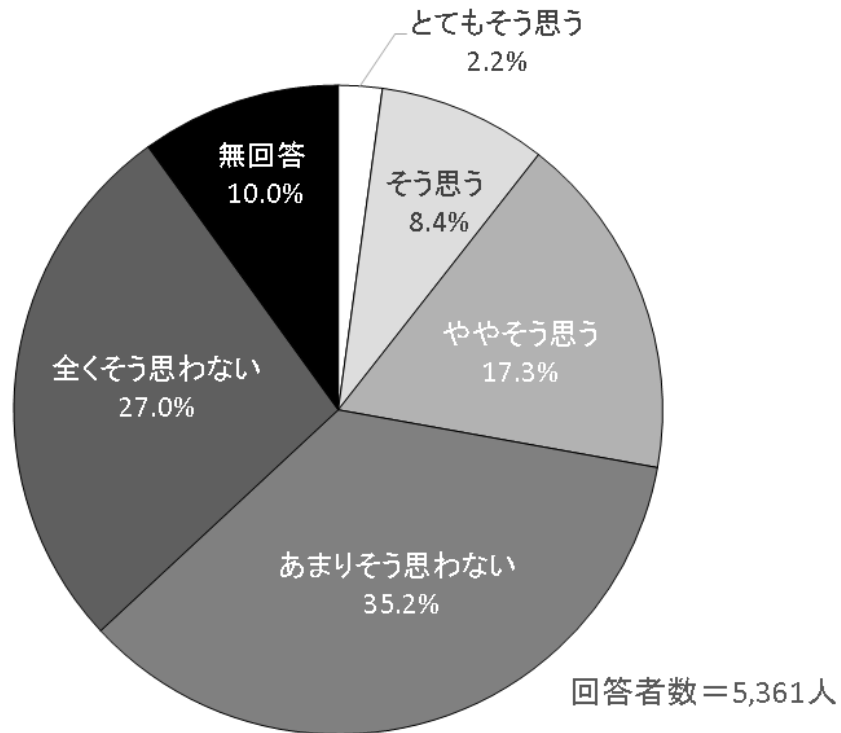
(3) 在宅療養について不安に感じること



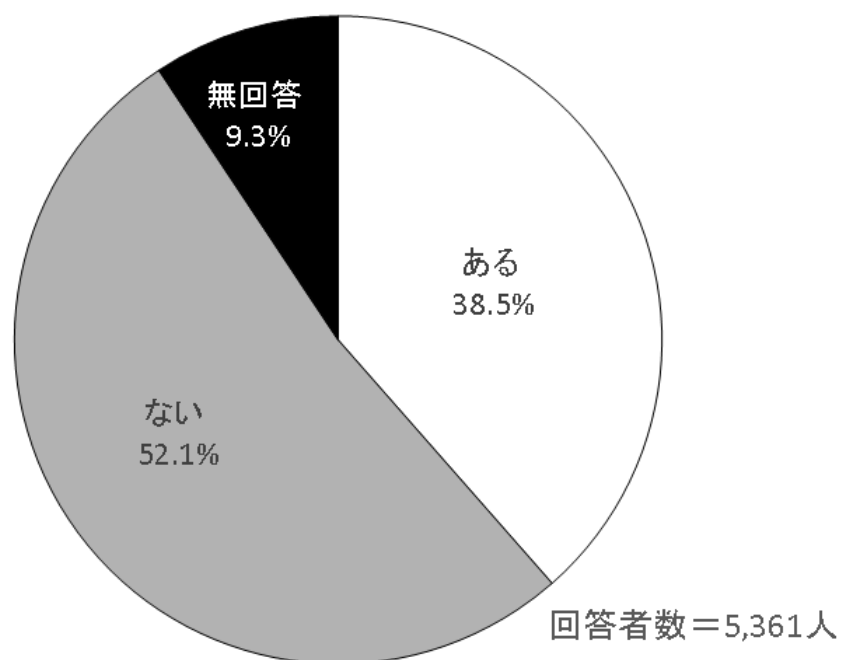
回答者数=5,361人

お住まいの地域などについて

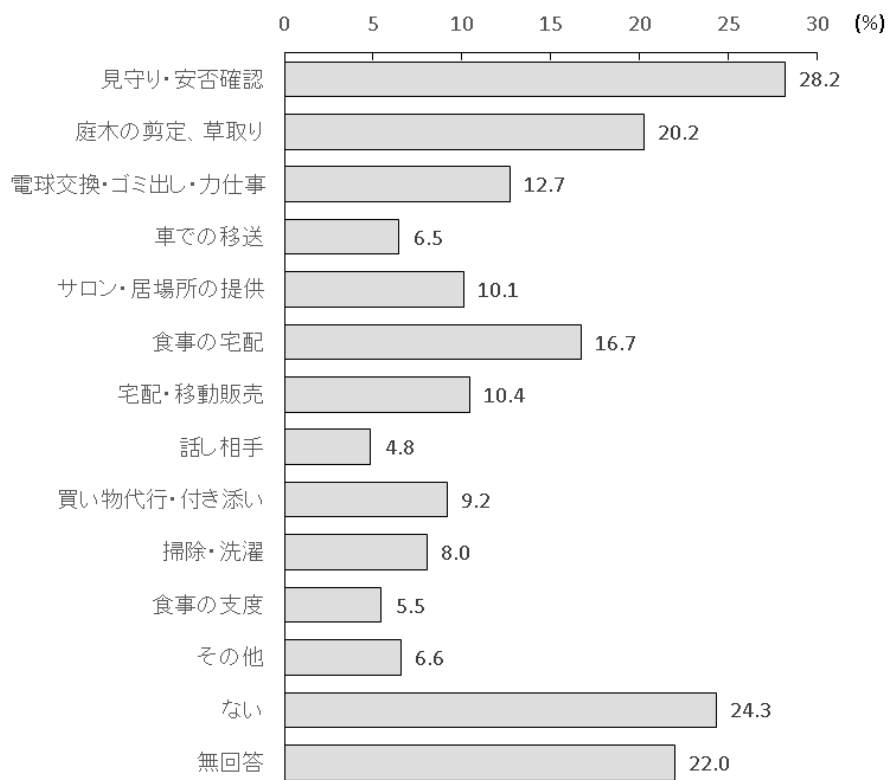
(1) 地域の人から役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思うか



(2) フレイルという言葉聞いたことがあるか

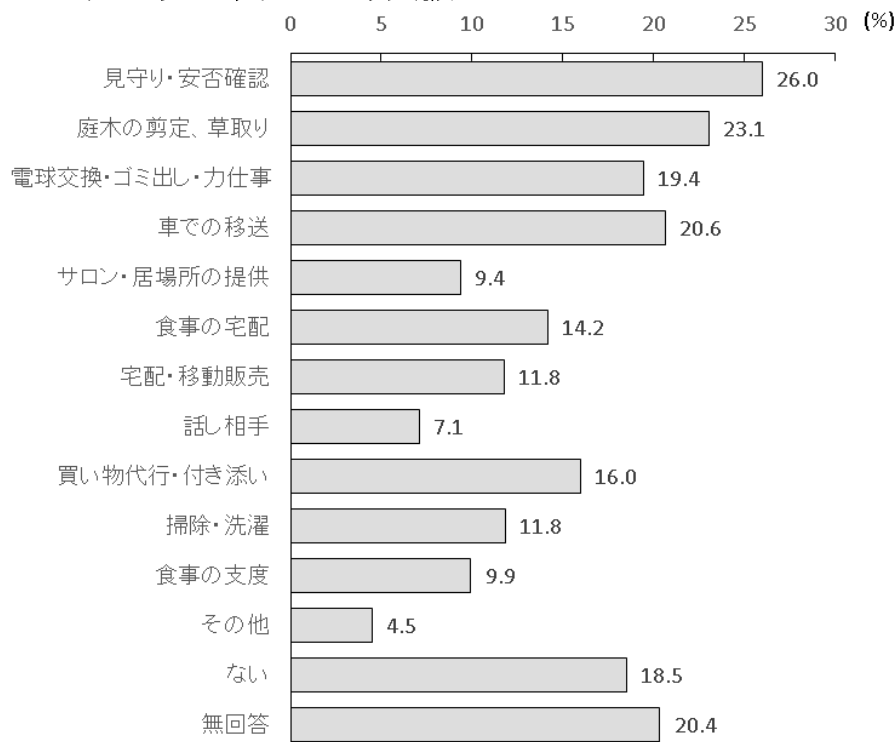


(3) お住まいの地域にある支援



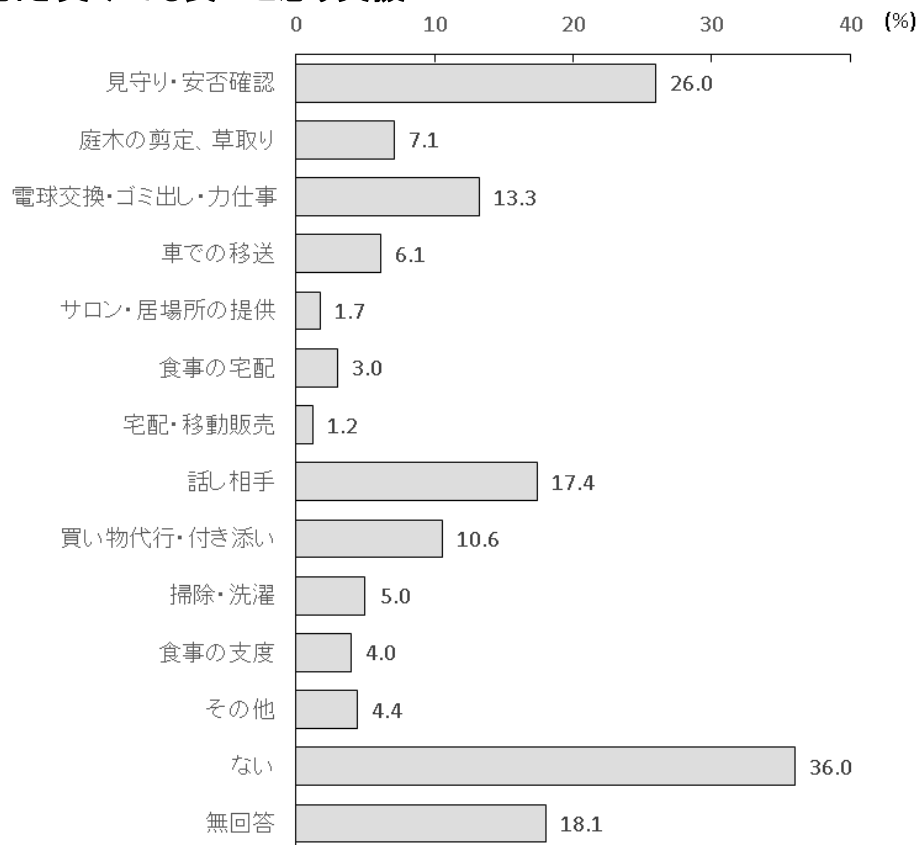
回答者数=5,361人

(4) お住まいの地域にあると良いと思う支援



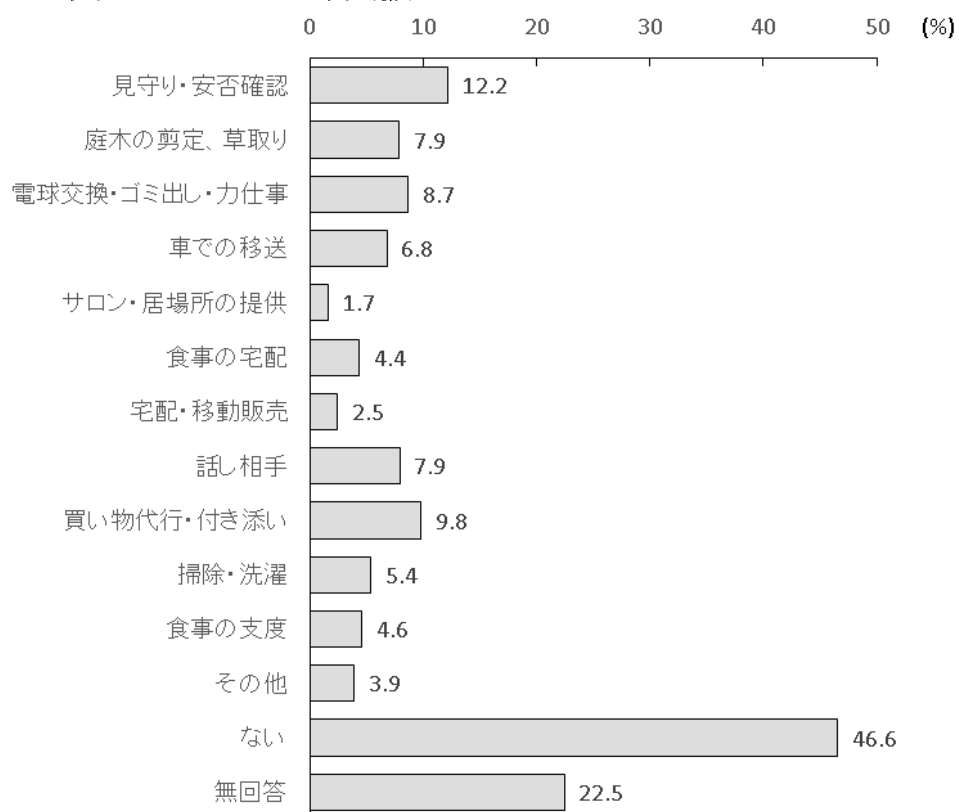
回答者数=5,361人

(5) 無償で引き受けても良いと思う支援



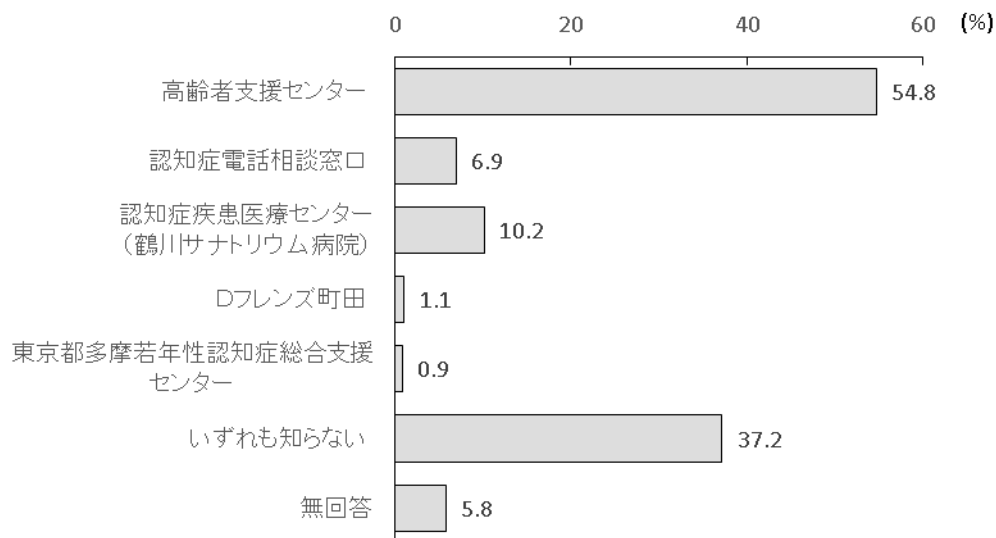
回答者数=5,361人

(6) 有償で引き受けてもよいと思う支援



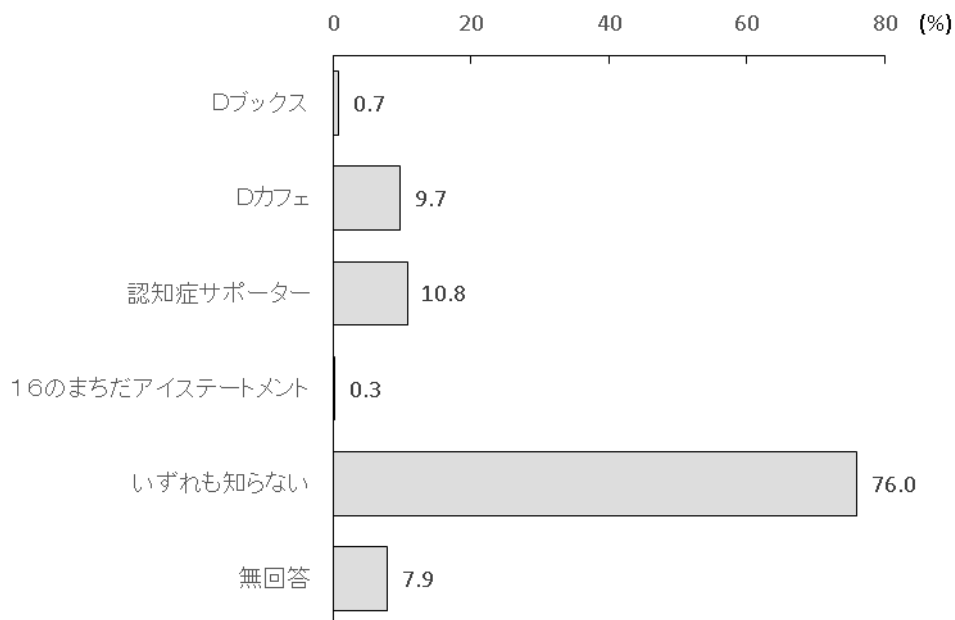
回答者数=5,361人

(7) 認知症相談窓口の認知度



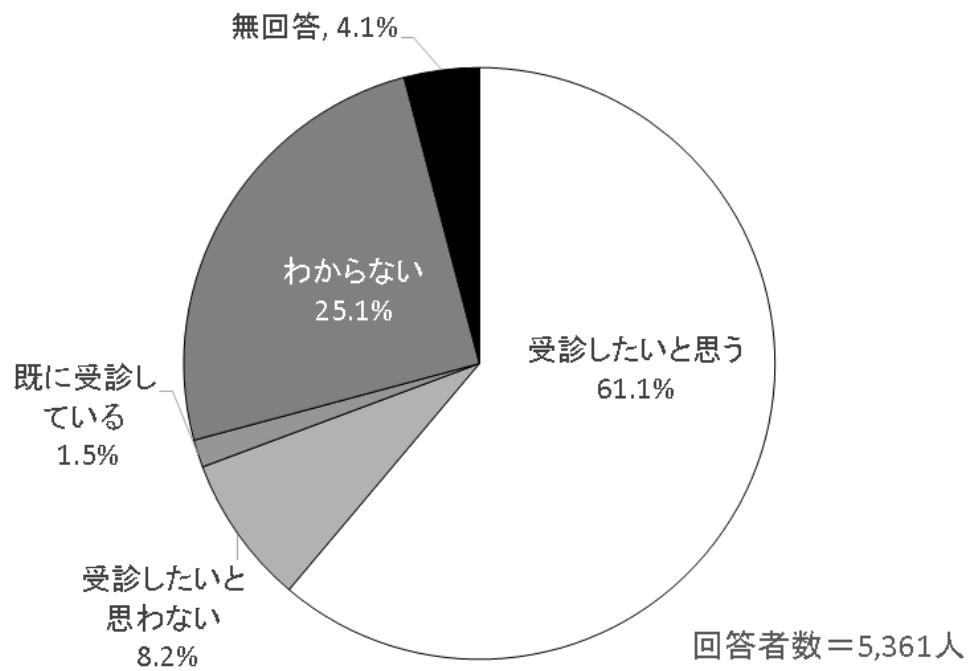
回答者数=5,361人

(8) 認知症に関する取り組みへの認知度

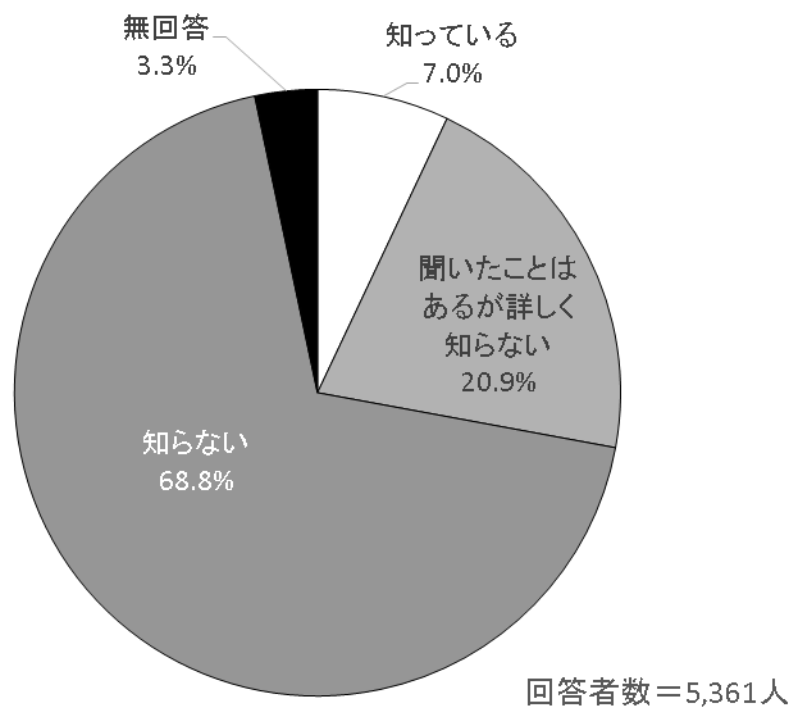


回答者数=5,361人

(9) 物忘れが気になった時に認知症専門医を受診したいか



(10) 虐待に関する相談窓口の認知度



結果のまとめ

【生活について】P2～P4

- ・約 35%の方が外出を控えている。
- ・外出を控えている方の約 7 割は新型コロナウイルス感染症をその理由としてあげている。
- ・情報を得るために使用しているものの上位 3 つは、「テレビ(84.6%)」、「新聞(66.5%)」、「インターネット(43.6%)」である。
- ・約 6 割の方が普段からスマートフォンを使用している。

【高齢者へのサービスや町田市取り組みについて】P4～P5

- ・約 75%の方が高齢者支援センターを知っている。
- ・約 75%の方が在宅療養を希望している。
- ・約 65%の方が在宅療養での家族の肉体的・精神的負担を不安に感じている。

【お住まいの地域などについて】P6～P10

- ・約 25%の方が地域の人から役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思っている。
- ・約 4 割の方が「フレイル」という言葉を聞いたことがある。
- ・お住まいの地域にあると良いと思う支援の上位 3 つは、「見守り・安否確認(26.0%)」、「庭木の剪定、草取り(23.1%)」、「車での移送(20.6%)」である。
- ・約 4 割の方が認知症に関する相談窓口を知らない。
- ・約 75%の方が認知症に関する市の取り組みを知らない。
- ・約 7 割の方が虐待に関する相談窓口を知らない。